



2023年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月12日

上場会社名 株式会社岐阜造園 上場取引所 東 名
 コード番号 1438 URL <https://www.gifu-zohen.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 準
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部担当 (氏名) 舟橋 恵一 TEL 058-272-4120
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 2023年6月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期第2四半期の連結業績（2022年10月1日～2023年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第2四半期	2,553	△2.3	252	△16.7	256	△12.9	169	△11.8
2022年9月期第2四半期	2,613	23.9	302	45.4	294	24.5	192	20.5

(注) 包括利益 2023年9月期第2四半期 179百万円 (△9.3%) 2022年9月期第2四半期 197百万円 (19.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第2四半期	52.95	52.64
2022年9月期第2四半期	60.06	59.71

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年9月期第2四半期	4,619	3,416	73.9
2022年9月期	4,477	3,268	72.9

(参考) 自己資本 2023年9月期第2四半期 3,414百万円 2022年9月期 3,266百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2023年9月期	—	15.00	—	—	—
2023年9月期（予想）	—	—	—	10.00	25.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2023年9月期第2四半期末配当金には、東京証券取引所スタンダード市場上場記念配当5円が含まれておりません。

3. 2023年9月期の連結業績予想（2022年10月1日～2023年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,050	4.1	424	10.5	429	16.0	287	16.3	89.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年9月期2Q	3,204,600株	2022年9月期	3,203,600株
② 期末自己株式数	2023年9月期2Q	362株	2022年9月期	362株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年9月期2Q	3,203,413株	2022年9月期2Q	3,203,238株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が継続する中、行動制限の緩和等により経済活動が回復しつつある一方、ロシア・ウクライナ情勢の長期化に伴う資源・エネルギー価格の高騰、欧米諸国での政策金利の引き上げに伴う大幅な為替変動等、景気に対する先行きは不透明な状況が継続しております。

建設業界においては、公共建設投資については、防災・国土強靱化等を背景に底堅く推移しており、民間建設投資については、民間企業の設備投資意欲の上昇により持ち直しの傾向にあります。しかしながら、建設資材価格の高騰や建設業就業者数の減少及び高齢化はいつそう深刻化しており、予断を許さない状況が継続しております。

このような状況の下で、当社グループは、主に首都圏において大型開発案件の受注に努めるとともに、大手住宅メーカーとの業務提携による共同プロジェクト等を推進し、持続的な収益の獲得に努めて参りました。一方で、人材の不足は徐々に深刻化しており、継続的な事業規模の拡大のため、優秀な人材の確保や早期育成が喫緊の課題となっております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,553,630千円（前年同四半期比2.3%減）、営業利益は252,124千円（前年同四半期比16.7%減）、経常利益は256,548千円（前年同四半期比12.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は169,614千円（前年同四半期比11.8%減）となりました。

なお、当社グループは造園緑化事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形・完成工事未収入金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて141,786千円増加し、4,619,647千円となりました。

負債は、未成工事受入金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて6,566千円減少し、1,203,151千円となりました。

また、純資産は、利益剰余金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて148,353千円増加し、3,416,495千円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」といいます。）の残高は、前連結会計年度末に比べ6,284千円増加し、1,766,892千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は77,045千円（前年同四半期は10,349千円の獲得）となりました。これは主に、売上債権の増加額148,765千円、法人税等の支払額70,939千円等の資金の減少に対して、税金等調整前四半期純利益256,548千円、仕入債務の増加額52,620千円等の資金の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は19,798千円（前年同四半期は421,597千円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出12,628千円等の資金の減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は50,962千円（前年同四半期は32,361千円の使用）となりました。これは主に、配当金の支払額31,936千円等の資金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等様々な要因により予想と大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,823,220	1,829,505
受取手形・完成工事未収入金	727,580	876,345
未成工事支出金	13,734	13,303
販売用不動産	142,543	130,472
その他	50,310	54,098
貸倒引当金	△3,176	△3,390
流動資産合計	2,754,212	2,900,335
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	505,873	488,709
土地	896,228	896,228
その他(純額)	30,827	31,975
有形固定資産合計	1,432,929	1,416,912
無形固定資産	9,390	8,246
投資その他の資産		
その他	292,167	304,991
貸倒引当金	△10,839	△10,839
投資その他の資産合計	281,328	294,152
固定資産合計	1,723,648	1,719,311
資産合計	4,477,861	4,619,647
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	392,042	444,663
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	23,012	17,972
未払法人税等	85,008	86,342
未成工事受入金	60,122	27,299
賞与引当金	37,592	28,881
完成工事補償引当金	7,574	7,728
その他	179,618	165,207
流動負債合計	984,970	978,094
固定負債		
長期借入金	18,344	11,678
役員退職慰労引当金	179,444	185,889
退職給付に係る負債	26,799	27,030
その他	160	460
固定負債合計	224,747	225,057
負債合計	1,209,718	1,203,151

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	396,417	396,817
資本剰余金	337,715	338,116
利益剰余金	2,522,755	2,660,336
自己株式	△243	△243
株主資本合計	3,256,644	3,395,027
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,853	19,844
その他の包括利益累計額合計	9,853	19,844
新株予約権	1,643	1,624
純資産合計	3,268,142	3,416,495
負債純資産合計	4,477,861	4,619,647

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)
売上高	2,613,878	2,553,630
売上原価	1,861,743	1,824,211
売上総利益	752,135	729,419
販売費及び一般管理費	449,579	477,295
営業利益	302,556	252,124
営業外収益		
受取配当金	1,975	2,260
受取地代家賃	3,231	4,114
保険戻戻金	4,198	—
その他	2,700	3,034
営業外収益合計	12,105	9,408
営業外費用		
支払利息	380	350
投資有価証券評価損	12,632	—
不動産賃貸費用	4,441	3,979
その他	2,700	654
営業外費用合計	20,154	4,985
経常利益	294,508	256,548
税金等調整前四半期純利益	294,508	256,548
法人税、住民税及び事業税	111,206	79,106
法人税等調整額	△9,069	7,827
法人税等合計	102,137	86,934
四半期純利益	192,371	169,614
親会社株主に帰属する四半期純利益	192,371	169,614

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	192,371	169,614
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,555	9,990
その他の包括利益合計	5,555	9,990
四半期包括利益	197,926	179,604
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	197,926	179,604

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	294,508	256,548
減価償却費	19,020	29,962
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,239	213
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8,010	△8,711
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	124	153
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,465	6,444
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	367	230
受取利息及び受取配当金	△2,442	△2,261
保険返戻金	△4,198	—
支払利息	380	350
投資有価証券評価損益 (△は益)	12,632	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△320,063	△148,765
販売用不動産の増減額 (△は増加)	△30,391	12,070
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△1,908	430
仕入債務の増減額 (△は減少)	125,621	52,620
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△4,455	△32,823
その他	△16,268	△20,370
小計	72,621	146,093
利息及び配当金の受取額	2,442	2,261
利息の支払額	△380	△370
法人税等の支払額	△64,333	△70,939
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,349	77,045
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,001	△3,001
定期預金の払戻による収入	3,001	3,001
有形固定資産の取得による支出	△421,375	△12,628
保険積立金の積立による支出	△7,270	△7,270
保険積立金の解約による収入	11,017	—
その他	△3,968	100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△421,597	△19,798
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	10,000	—
長期借入金の返済による支出	△10,038	△11,706
株式公開費用の支出	—	△8,101
配当金の支払額	△32,007	△31,936
その他	△315	781
財務活動によるキャッシュ・フロー	△32,350	△50,962
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△443,608	6,284
現金及び現金同等物の期首残高	1,976,318	1,760,607
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,532,710	1,766,892

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、造園緑化事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。